業務デザイナー機能説明書標準印鑑設定編

目次

標準印鑑設定	3
標準印鑑設定画面	3

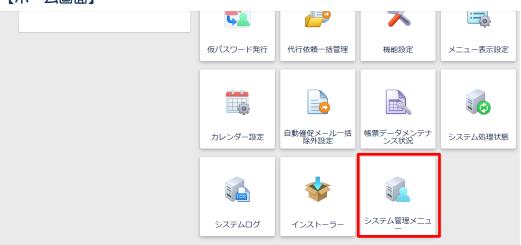
標準印鑑設定

標準印鑑情報の設定を行う画面です。承認印、否認印、代理印それぞれの設定ができます。標準印鑑は、帳票定義の印鑑設定で、表示印鑑に「標準印鑑」が設定されている場合に押印されます。

標準印鑑設定画面

1. ホーム画面の [システム管理メニュー] ボタンをクリックしてシステム管理メニュー画面に遷移する

【ホーム画面】

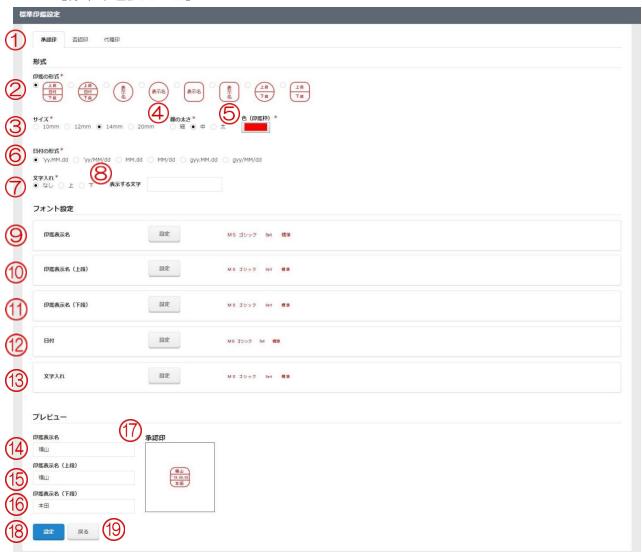


2. システム管理メニュー画面の [標準印鑑設定] ボタンをクリックして標準印鑑設定 画面に遷移する

【システム管理メニュー画面】



【標準印鑑設定画面】



【項目の説明】

No.	項目名	型	桁数	説明
1	印鑑種別タブ	-	-	設定する印鑑種別を「承認印」、「否認印」、「代理印」からクリックして選択します。
2	印鑑の形式	-	-	印鑑の形式を選択します。
3	サイズ	-	-	印鑑のサイズを選択します。
4	線の太さ	-	-	印鑑の枠線の太さを選択します。
5	色(印鑑枠)	-	-	印鑑の枠線の色を設定します。
6	日付の形式	_	_	印鑑に入る日付の形式を選択します。年(yy)について、「'yy」は西暦の下 2 桁を、「gyy」は元号の略号+和暦の年を表します。
7	文字入れ	_	_	[表示する文字]に入力された文字を印鑑に対してどの位置に表示するかを選択します。
8	表示する文字	文字	2	印鑑の枠外に表示する文字を入力します。
9	印鑑表示名	-	-	印鑑表示名に使用されるフォントを設定します。中央の[設定]ボタンをクリックすると設定項目の表示/非表示が切り替わります。設定したフォントが右側にプレビュー表示されます。
10	印鑑表示名(上段)	-	-	印鑑表示名(上段)に使用されるフォントを設定します。

11	印鑑表示名(下段)	_	_	印鑑表示名(下段)に使用されるフォントを設定します。
12	日付	-	-	日付に使用されるフォントを設定します。
13	文字入れ	-	-	文字入の文字に使用されるフォントを設定します。
14	プレビュー印鑑表 示名	文字	10	[プレビュー表示] に表示する印鑑表示名を変更できます。
15	プレビュー印鑑表 示名(上段)	文字	10	[プレビュー表示] に表示する印鑑表示名(上段)を変更できます。
16	プレビュー印鑑表 示名(下段)	文字	10	[プレビュー表示] に表示する印鑑表示名(下段)を変更できます。
17	プレビュー表示	_	_	現在の印鑑設定を反映した結果をプレビュー表示します。
18	設定	-	-	クリックすると、標準印鑑の設定処理が実施されます。
19	戻る	-	-	クリックすると、システム管理メニュー画面に遷移します。

ポイント 印鑑種別について

印鑑種別には「承認印」、「否認印」、「代理印」の3種類が存在し、申請フローをどう処理したかにより、押印される印鑑種別が決まります。申請フローの処理と印鑑種別の関係は次の通りです(数値の小さい方が優先されます)。

代行・代理(否認を含む): 代理印
否認
ご 否認印

3. [1.]および[2.]以外 : 承認印

詳細は、[帳票定義画面項目編-帳票定義作成画面-印鑑設定] をご参照ください。

【標準印鑑設定画面(フォント設定項目)】



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	フォント名	文字のフォント名を以下から選択します。
2	スタイル	文字のスタイルを以下から選択します。 ・ 標準 ・ 太字 ・ 対体 ・ 太字 斜体
3	サイズ	文字のサイズを 5 ポイントから 48 ポイントの間で選択します。
4	色	文字の色を設定します。クリックでカラーパレットが開きます。

【標準印鑑設定画面(否認印・代理印の場合)】

(下図①) 以外の項目は [承認印] と同じです。



【項目の説明】

No.	項目名	説明
1	承認印と同じ設定を使用する	否認印・代理印に承認印と同じ設定を使用する場合は、「承認印と同じ設定を使用する」を選択します。否認印・代理印を個別に設定する場合は「否認印・代理印を設定する」を選択します。この項目は否認印・代理印の設定画面にのみ表示されます。

3. 設定を完了する

[設定] ボタンをクリックすると確認ダイアログが表示され、[はい] をクリックすると、完了メッセージが表示されます。



書 名:業務デザイナー 機能説明書(標準印鑑設定編)

発行元:株式会社ユニオンシンク 発行日:2021年12月20日

©2021 UnionThink CO.,LTD.